

## NY マーケットレポート (2014年11月6日)

NY 市場では、序盤に発表された新規失業保険申請件数など、雇用関連の経済指標が市場予想より良好な結果となったことを好感して、週末の米雇用統計に対する期待感が高まったことなどから、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。一方、ユーロは、ECB 理事会後の定例会見で、ドラギ総裁が、金融資産の購入によりバランスシートを3兆ユーロ規模まで拡大する姿勢を示したことを受けて、ユーロが主要通貨に対して大きく下落する動きとなった。なお、ECB 総裁の発言を受けて欧米の株価は上昇となり、ダウ平均株価、S&P500 指数は最高値を更新する動きとなった。

### 2014/11/6 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	114.46	115.52	114.07
EUR/JPY	143.14	144.22	142.91
GBP/JPY	182.95	184.34	182.48
AUD/JPY	98.61	98.84	98.06
EUR/USD	1.2507	1.2530	1.2472

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	114.69	114.46
EUR/JPY	143.60	143.14
GBP/JPY	183.23	182.56
AUD/JPY	98.78	98.56
EUR/USD	1.2534	1.2495

\*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	16792.48	-144.84
ハンセン指数	23649.31	-46.31
上海総合	2425.86	+6.61
韓国総合指数	1936.48	+5.05
豪ASX200	5506.11	-11.77
インドSENSEX指数	27915.88	+55.50
シンガポールST指数	3290.96	+3.30

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6551.15	+12.01
仏CAC40	4227.68	+19.26
独DAX	9377.41	+61.93
ST欧州600	337.08	+0.72
西IBEX35指数	10261.80	-15.10
伊FTSE MIB指数	19285.76	-142.09
南ア 全株指数	49587.24	-129.83

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	115.20	115.21	114.42
EUR/JPY	142.54	143.57	142.19
GBP/JPY	182.38	182.88	181.88
AUD/JPY	98.63	98.86	98.24
NZD/JPY	88.60	88.83	88.27
EUR/USD	1.2374	1.2527	1.2372
AUD/USD	0.8562	0.8619	0.8559

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17554.47	+69.94
S&P500	2031.21	+7.64
NASDAQ	4638.47	+17.75
その他主要株	終値	前日比
トロント総合	14563.38	+15.12
ボルサ指数	44849.86	-222.12
ボバスパ指数	52637.06	-1061.36

### 11/7 経済指標スケジュール

15:00	【南ア】10月外貨準備高
15:45	【スイス】10月失業率
16:00	【ドイツ】9月鉱工業生産
16:00	【ドイツ】9月経常収支・9月貿易収支
16:30	【仏】10月企業センチメント指数
16:30	【仏】9月製造業生産指数
16:30	【仏】9月経常収支・9月貿易収支
16:30	【仏】9月鉱工業生産
17:15	【スイス】9月実質小売売上高
17:30	【スウェーデン】9月個人消費
18:00	【ノルウェー】9月鉱工業生産
18:30	【英】9月商品貿易収支
22:30	【米】10月失業率
22:30	【米】10月非農業部門雇用者数
22:30	【米】10月製造業雇用者数
22:30	【カナダ】10月失業率
22:30	【カナダ】10月労働参加率
22:30	【カナダ】10月雇用ネット変化率
23:00	【メキシコ】10月消費者物価指数
05:00	【米】9月消費者信用残高

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1142.60	-3.10
NY 原油	77.91	-0.77
CMEコーン	371.25	+1.00
CBOT 大豆	1028.00	+8.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.54%	0.52%
3年債	0.98%	0.95%
5年債	1.67%	1.63%
7年債	2.09%	2.05%
10年債	2.38%	2.34%
30年債	3.09%	3.05%

### 11/7 主要会議・講演・その他予定

シカゴ連銀総裁 講演  
 イエレンFRB議長 講演  
 タルー口FRB理事 講演

(出所:SBILM)

**NY 市場レポート**

**欧州市場**

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

英政策金利発表 0.50% (予想 0.50%・前回 0.50%)  
 英資産購入目標 3750 億 GBP (予想 3750 億 GBP・前回 3750 億 GBP)



(出所:ブルームバーグ)

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

10 月チャレンジャー人員削減数 (前年比) 11.9% (前回 -24.4%)  
 11 月 RBC 消費者予測指数 51.7 (前回 53.2)



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

《チャレンジャー人員削減数》

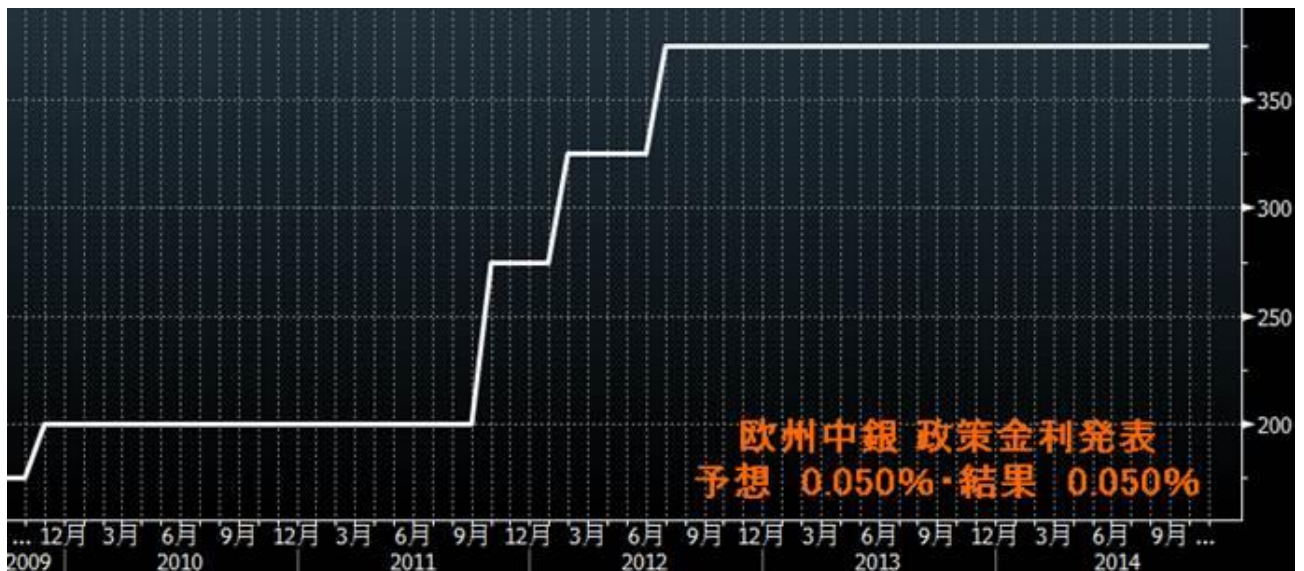
10月・・・9月・・・8月・・・7月・・・6月  
 合計・・・51,183・・・30,477・・・40,010・・・46,887・・・31,434  
 増減・・・20,706・・・-9,533・・・-6,877・・・15,453・・・-21,527  
 前年比・・・11.9・・・-24.4・・・-20.7・・・24.4・・・-20.2

東部・・・5,992・・・13,874・・・8,449・・・9,773・・・12,111  
 中西部・・・16,424・・・4,426・・・6,320・・・5,127・・・9,967  
 西部・・・16,765・・・8,574・・・19,491・・・25,604・・・3,987  
 南部・・・12,002・・・3,603・・・5,750・・・6,383・・・5,369

21:45

《 経済指標の結果 》

欧州中銀 政策金利発表 0.050% (予想 0.050%・前回 0.050%)  
 中銀預金金利 -0.200% (予想 -0.200%・前回 -0.200%)  
 限界貸出金利 0.300% (予想 0.300%・前回 0.300%)



(出所:ブルームバーグ)

22:00

ドル/円 114.60 ユーロ/円 143.48 ユーロ/ドル 1.2521

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6534.35	-4.79	ダウ INDEX FUTURE	17403	-10
仏 CAC40	4210.51	+2.09	S&P500 FUTURE	2015.60	-3.10
独 DAX	9318.99	+3.51	NASDAQ FUTURE	4139.75	-2.75

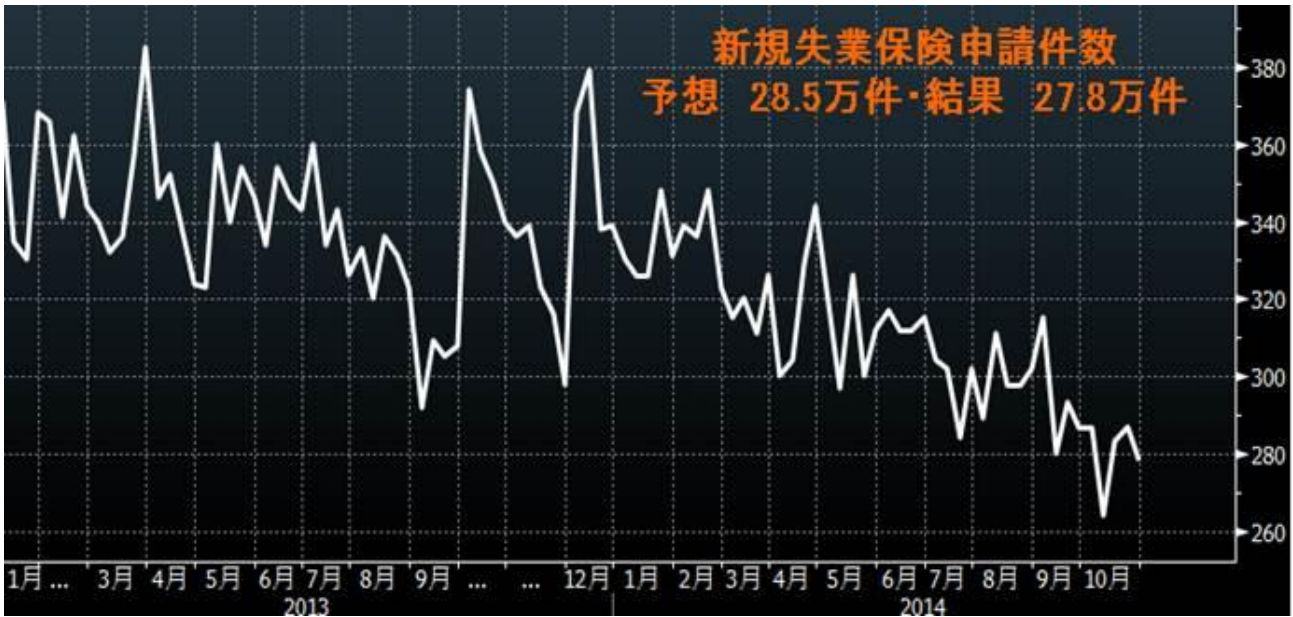
(出所:SBILM)

22 : 30

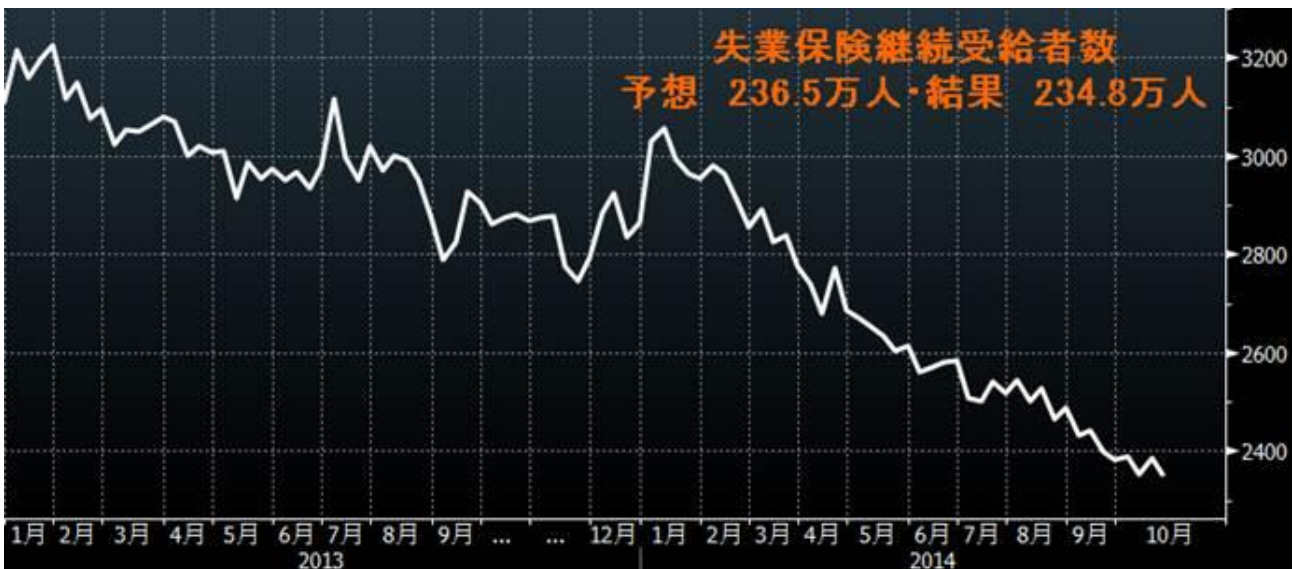
< 経済指標の結果 >

新規失業保険申請件数 27.8万件 (予想 28.5万件・前回 28.8万件)  
 前回発表 28.7万件から 28.8万件に修正

失業保険継続受給者数 234.8万人 (予想 236.5万人・前回 238.7万人)  
 前回発表の 238.4万人から 238.7万人に修正



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

日付	申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
14/11/01	278,000	-10,000	279,000	*****	*****
14/10/25	288,000	+4,000	281,250	2,348,000	1.8%
14/10/18	284,000	+18,000	281,250	2,387,000	1.8%
14/10/11	266,000	-21,000	284,000	2,355,000	1.8%
14/10/04	287,000	-1,000	287,750	2,389,000	1.8%
14/09/27	288,000	-7,000	295,000	2,382,000	1.8%
14/09/20	295,000	+14,000	299,000	2,402,000	1.8%
14/09/13	281,000	-35,000	299,750	2,442,000	1.8%
14/09/06	316,000	+12,000	304,250	2,432,000	1.8%

受給者数は集計が1週間遅れる

22:30

《経済指標の結果》

3Q米非農業部門労働生産性 2.0% (予想 1.5%・前回 2.9%)

前回発表の2.3%から2.9%に修正



(出所:ブルームバーグ)

22:30

《経済指標の結果》

9月カナダ住宅建設許可(前月比) 12.7% (予想 5.0%・前回 -27.3%)



(出所:ブルームバーグ)

22:40

＜ 要人発言 ＞

ドラギ ECB 総裁～定例会見

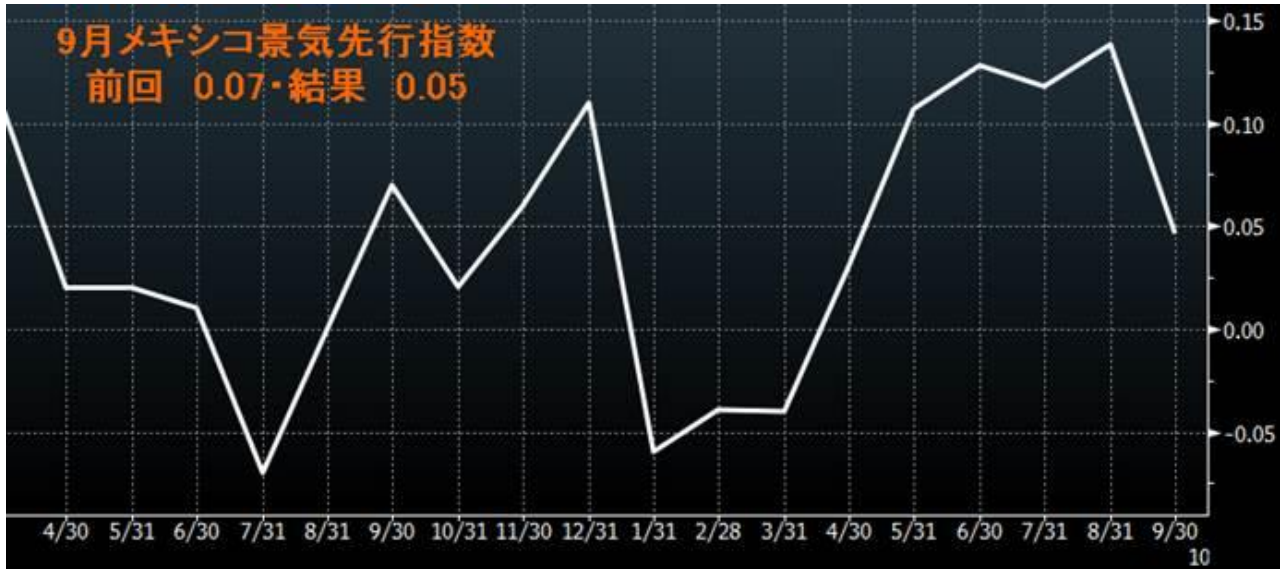
- ・「計画している資産買い入れ、ECBのバランスシートに大きな影響もたらず見込み」
- ・「ECBのバランスシート、2012年初頭の水準に戻る見込み」
- ・「資産買い入れ、金融政策スタンスを緩和へ」
- ・「主要国間の金融政策サイクルの違いが拡大している」
  
- ・「金融政策は低インフレ見通しにすでに対応している」
- ・「各種措置はインフレ期待をつなぎとめることに寄与」
- ・「ECB理事会、必要に応じて非伝統的措置をさらに講じる決意で一致」
- ・「ECB理事会、必要な場合に講じる追加策を準備するようスタッフに指示」
  
- ・「景気は緩やかに回復との見通しは変わらず」
- ・「内需は金融政策措置によって支援される見込み」
- ・「外需は世界経済回復の恩恵を享受する」
- ・「経済見通しへのリスクは下向き」
  
- ・「ユーロ圏の成長勢いの鈍化や地政学リスクの高まり、信頼感や民間投資を阻害する可能性」
- ・「インフレ率は、今後数カ月は低水準で2015年・2016年に緩やかに上昇へ」
- ・「物価動向を注意深く監視する」
- ・「成長鈍化・為替・地政学的状況・エネルギー価格が及ぼす影響を注視」
  
- ・「成長を支援するため構造改革は不可欠」
- ・「追加措置を講じるケースは、現行の措置が不十分あるいは物価見通しが悪化した場合」
- ・「これまで常に政策措置の準備には多くの人がかかっていた」
- ・「バランスシートとインフレ期待の相関関係に注目する必要がある」
  
- ・「必要な場合に講じる追加措置をきちんと準備している」
- ・「本日の理事会では、他の中銀の事例やバランスシートの規模や景気見通しの弱さを討議した」



23 : 00

<< 経済指標の結果 >>

9月メキシコ景気先行指数 0.05 (前回 0.07)  
 前回発表の0.14から0.07に修正



(出所:ブルームバーグ)

23 : 15

<< 要人発言 >>

ドラギ ECB 総裁～定例会見

- ・「追加措置を講じるケースは、現行の措置が不十分あるいは物価見通しが悪化した場合」
- ・「バランスシートとインフレ期待の相関関係に注目する必要がある」
- ・「必要な場合に講じる追加措置をきちんと準備している」
- ・「本日の理事会では、他の中銀の事例やバランスシートの規模や景気見通しの弱さを討議した」
- ・「理事会内で意見が食い違うのは自然」
- ・「冒頭に読み上げた声明は、過去のバランスシートに関する発言が理事会の承認を得ていることを示す」
- ・「理事会に派閥や北部・南部の対立はない＝理事会内の意見相違について」
- ・「新たな措置、バランスシートに与える影響は多大かつ十分と確信」
- ・「購入可能額1兆ユーロでも額面通り捉えるべきではない」

<<ポイント>>

『バランスシートは2012年初めの水準に戻っていく(ドラギ ECB 総裁)』  
 ECBのバランスシートは、現在2兆500億ユーロ規模、2012年半ばは3兆1000億ユーロ。

23 : 33

米主要株価

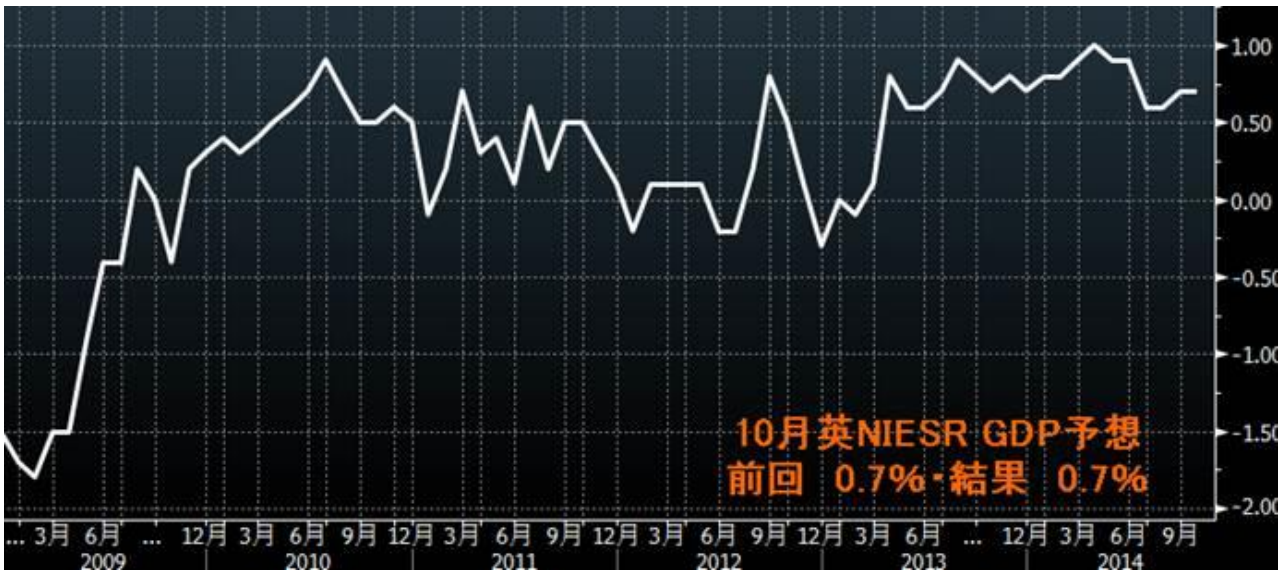
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17510.25	+25.72
ナスダック	4623.05	+2.32

(出所:SBILM)

0 : 00

<< 経済指標の結果 >>

10月英 NIESR GDP 予想 0.7% (前回 0.7%)



(出所:ブルームバーグ)

0 : 00

< 経済指標の結果 >

10月カナダ Ivey 購買部協会指数 51.2 (予想 57.5・前回 58.6)



(出所:ブルームバーグ)

0 : 30

< NY 株式市場 序盤 >

序盤の株式市場は、ECBのドラギ総裁が記者会見で追加金融緩和に強い意欲を示したため、欧州経済への悲観的な見方が後退し、買いが先行した。しかし、その後は軟調な動きとなっている。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、最高値を更新する動きとなった。しかし、その後は利益確定の売りに押される展開が続いている。



《 経済指標のポイント 》

(1) 米失業保険申請件数は、前週比-1.0万件的27.8万件となり、市場予想の28.5万件を下回る結果となった。前週の結果は28.7万件から28.8万件に上方修正された。申請件数の4週移動平均は、前週比-2250件の27.9万件となり、2000年4月29日までの週以来約14年半ぶりの低水準となった。また、集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-3.9万人の234.8万人となり、2000年12月23日までの週以来の低水準となった。受給者数の4週移動平均は、前週比-8500人の236万9750人。2001年1月13日までの週以来の少ない水準となった。受給者比率は、前週から横ばいとなった。

(2) 7-9月期の米非農業部門の労働生産性の速報値は、年率換算で前期比+2.0%と、市場予想の+1.5%を上回り、2四半期連続で上昇となった。前年同期比は+0.9%だった。賃金の指標である単位労働コストは、前期比+0.3%、前年同期比は2.4%の上昇だった。

①労働生産性の内訳は、前期比で生産が+4.4%、労働時間は+2.3%、時間当たりの労働報酬は名目ベースで+2.3%、物価動向を考慮した実質ベースは+1.2%となった。

②前年同期比では、生産が+3.0%、労働時間が+2.1%で2012年1-3月期以来の大きな伸び率、労働報酬は3.3%、実質ベースは+1.4%となった。

③製造業の生産性は前期比+3.2%、生産が+4.1%、労働時間は+0.8%。前年同期比の生産性は+2.8%と2010年10-12月期以来の高水準となり、生産が+4.4%で、2011年1-3月期以来の伸び、労働時間は+1.5%

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6551.15	+12.01
仏 CAC40	4227.68	+19.26
独 DAX	9377.41	+61.93
ストック欧州 600 指数	337.08	+0.72
ユーロファースト 300 指数	1351.53	+2.54
スペイン IBEX35 指数	10261.80	-15.10
イタリア FTSE MIB 指数	19285.76	-142.09
南ア アフリカ全株指数	49587.24	-129.83

(出所:SBILM)

《 欧州株式市場 》

欧州株式市場は、ドラギ ECB 総裁が、ユーロ圏のデフレを阻止するために必要ならば追加金融緩和も辞さない姿勢を示したことを好感し、主要株価は堅調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 17520.27 (+35.74)、 S&P500 2026.73 (+3.16)、 ナスダック 4620.70 (-0.02)

《欧州のポイント》

① ジョルダン・スイス中銀総裁は、中銀の金準備売却を禁止する提案について、国益が損なわれるとの認識を示した。提案は11月30日、国民投票にかけられる。「スイスの金を救え」をスローガンに、保守政党・スイス国民党が提示している提案は、中銀による金準備の売却を禁止するほか、資産の少なくとも20%を金で保有することを義務付ける内容。この提案は、金や外為市場に大きな衝撃を与えている。提案が承認されれば、スイス中銀は金の保有高を大幅に増やす必要があるため。

② 英中銀は、金融政策委員会で、主要政策金利を過去最低の0.50%で据え置くことを決めたと発表した。据え置きは5年8ヵ月連続となった。また、国債などを買い入れる量的緩和策の資金枠も3750億ポンド(約68兆円)を維持した。英経済は、7-9月期のGDPが前期比+0.7%と7四半期連続でプラス成長となったが、前期の+0.9%に比べやや減速した。ユーロ圏の景気減速による影響も懸念される中、英中銀は当面、利上げを見送り、金融緩和策を継続する見通し。

③ ECBは、定例政策委員会を開き、短期金利の調節手段である短期買いオペの最低応札金利を、市場の予想通り0.05%で据え置くことを決めた。また、中銀預金金利を-0.20%、限界貸出金利を0.30%で維持した。ECBが来月にも資産購入を拡大すると総裁がこの日示唆するかどうか注目が集まっている。

2:05

南アフリカをBAA2に格下げ、見通し安定的～米格付け会社

《NY債券市場・午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、ECBのドラギ総裁が追加金融緩和に強い意欲を示したことで、ユーロ圏景気の先行きに対する不安が後退し、安全資産とされる米国債の売りが優勢となった。また、米失業保険申請数が市場予想より改善し、米雇用統計も堅調な結果になるとの見方が広がったことも、圧迫材料となった。

午前の利回りは、30年債が3.08%(前日3.06%)、10年債が2.36%(2.35%)、7年債が2.07%(2.05%)、5年債が1.64%(1.63%)、3年債が0.96%(0.95%)、2年債が0.53%(0.52%)。

《ポイント》

OECD(経済協力開発機構)は、世界経済成長率について、2014年が3.3%、2015年が3.7%、2016年が3.9%と予想し、5月時点の予想から若干下方修正した。米国主導の回復をユーロ圏の低迷と一部主要新興国の減速が、米国主導の回復の足を引っ張っており、回復のペースは緩やかとの見方を示した。

米国については、2014年が2.2%成長、2015年は3.1%成長と予想。ユーロ圏の成長率は、2014年が0.8%、2015年が1.1%と予想。日本については、物価が持続的に上昇するまで日銀は異例の緩和措置を進めるべきとした。超緩和的な金融政策で円安が進み、輸出を押し上げるとみて、2014年が0.9%、2015年は1.1%成長と予想した。また、消費税率の10%への引き上げについて、一部で延期などの観測が出ている。そして、中国の経済成長率見通しは今年が7.3%、来年は7.1%に減速すると予想した。

4:50

NY金は、中心限月が前日比3.10ドル安の1オンス=1142.60ドルで取引を終了した。

5:30

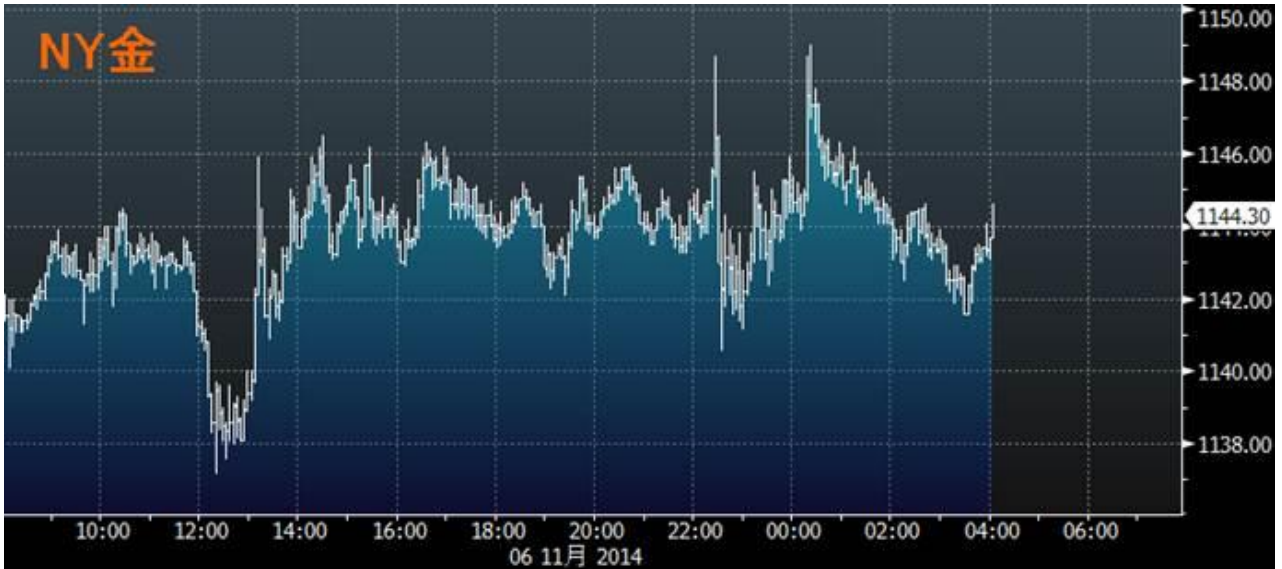
NY原油は、中心限月が前日比0.77ドル安の1バレル=77.91ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1142.60	-3.10
NY 原油	77.91	-0.77

(出所: SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

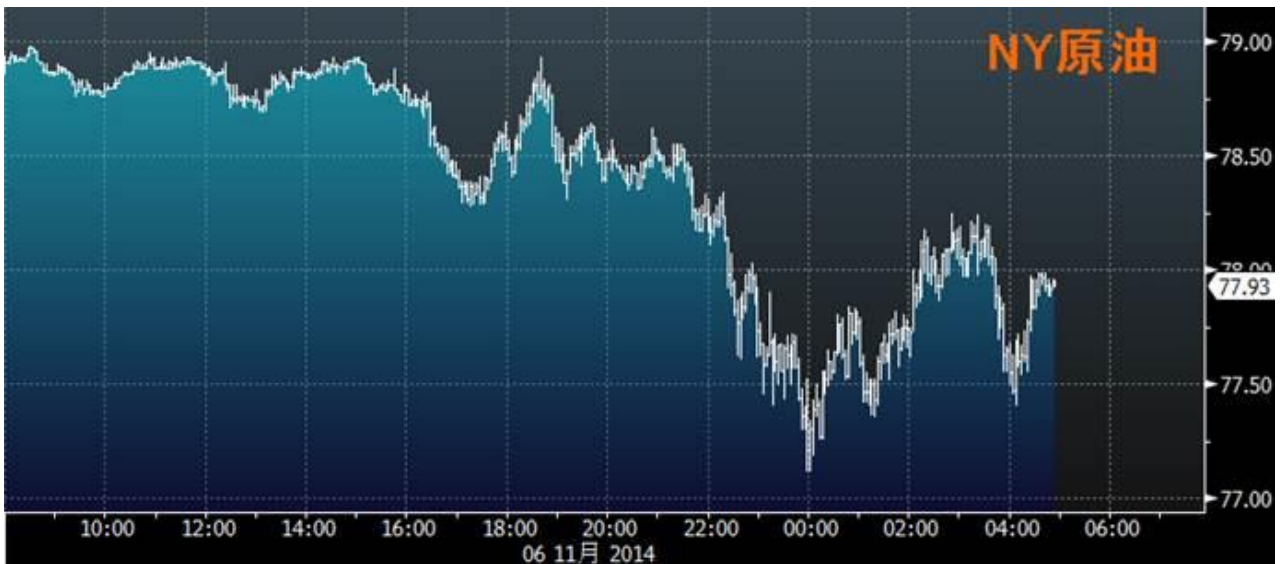
NY 金は、ECB の追加金融緩和観測を背景に、ユーロ安・ドル高が進み、ドルの代替資産とされる金の売りが優勢となった。ただ、米雇用統計発表を控えて様子見ムードも強く、値動きは限定的となった。終値ベースでは、2010 年 4 月以来、約 4 年 7 ヶ月ぶりの安値水準となった。



(出所:ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、OPEC (石油輸出国機構) が今月 27 日の総会で減産に踏み切ることはないとの見方から供給過剰への懸念が強まり、売りが優勢となった。また、ドルが主要通貨に対して上昇したことで、ドル建て原油の割高感も圧迫要因となった。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17554.47	69.94	17560.31	17440.35
S&P500 種	2031.21	+7.64	2031.61	2015.86
ナスダック	4638.47	+17.75	4639.17	4604.76

(出所: SBILM)

#### 《米株式市場》

米株式市場は、ECB のドラギ総裁が記者会見で追加金融緩和に強い意欲を示したため、欧州経済への悲観的な見方が後退し、主要株価は買いが先行した。ただ、一時下落する動きも見られたものの、終盤まで堅調な展開が続いた。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなった。その後、一時マイナス圏まで下落したものの、午後には再び堅調な動きとなり、終盤には前日比 75 ドル高まで上昇し、最高値を更新する動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	115.20	115.21	114.42
EUR/JPY	142.54	143.57	142.19
GBP/JPY	182.38	182.88	181.88
AUD/JPY	98.63	98.86	98.24
NZD/JPY	88.60	88.83	88.27
EUR/USD	1.2374	1.2527	1.2372
AUD/USD	0.8562	0.8619	0.8559

(出所: SBILM)

#### 《外国為替市場》

外国為替市場は、ドラギ ECB 総裁が定例会見で、必要ならば追加金融緩和も辞さない姿勢を示したことを受けて、ユーロが主要通貨に対して大きく下落する動きとなった。一方、ドルは、米雇用関連の経済指標が良好な結果となったことや、堅調な株価動向を背景に、終盤まで底固い展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。